

# VanDaele, LexicaDic

小栗栖 等

2008年3月1日

注意: VanDaele は LexicaDic です。検索には我々が提供するフリーウェアの LexicaNEO が必要です。 (<http://www.eonet.ne.jp/~ogurisu/>)

## 1 はじめに

皆さんに Le petit dictionnaire de l'ancien fran?ais (Hilaire Van Daele, Garnier, 1939) の電子辞書を提供できることを大変喜ばしく思います。

この辞書は完全な電子辞書ではありません。見出し語とその変化形・異形、見出し語の品詞だけをテキスト入力したものです。そのため、単語の意味を知るには、辞書の頁の画像を「読む」必要があります。そうではあっても、本辞書が古仏語の初心者にとって便利であることに違いはありません。初心者にとっての一大難関、すなわち単語の百変化を難なくクリアできるからです。正体不明の形態から出発して、その形態の「原形」となる見出し語に簡単にたどり着く事ができます。

### 注意事項

1. 個人的な目的で使用する限り、本辞書、VanDaele の使用に関して、あなたは何も要求されることはありません。
2. オリジナルの辞書の見出し語を入力してくださった協力者たちの助力のおかげで、本辞書の電子化は完成しました (50 音順)。

- 岡田真知夫先生
  - 片山幹生先生
  - 篠田勝英先生
  - 太古隆治先生
  - 高名康文先生
3. 八方手を尽くしたにも拘らず、オリジナルの辞書の著者、すなわち、Hilaire Van Daele 先生の没年が不明です。したがって、著作権が本当に失効しているかどうかは定かではありません。この件で情報をお持ちの方は、是非ともご一報ください。
  4. 本辞書が古仏語の学習者や初心者に向けて作られたものだとすることを忘れないでください。学問的に研究に際しては、*GdfEdic*, *GdfCEdic*, *GdfLexEdic* (*ProjetGodefroy*) のご利用をお勧めします。

## 2 快適なご利用のために

注意 このセクションはあなたが *LexicaNEO* のユーザーだということを前提にしています。そうでない場合は、まず、*LexicaNEO* のマニュアルをお読みください。

メインウィンドウの索引フィールドでは、大文字と小文字が使い分けられていることを忘れないでください。

オリジナル辞書の見出し語は大文字で綴られます。ただし、一項目に複数の見出し語があり、なおかつ、それらの見出し語が綴り字や音声学的な変異体に過ぎない場合、最初の見出し語だけが大き文字で綴られます。

小文字の語はオリジナル辞書の項目の内部に現れます。したがって、それらの語は曲用形か活用形（あるいは音声学的ないし綴り字上の変異体）ということになります。けれども、活用形や曲用形であっても、オリジナル辞書で見出し語となっていれば、大文字で綴られることを忘れないでください。

したがって、索引フィールド上で、“voil” と “VOIL” は異なった価値を

持ちます。前者を選択した場合、表示されるのは見出し語“VOLEIR”が記載された頁です。他方、後者を選んだ場合、見出し語“VOIL”が記載された頁が表示されることとなります。

上記のルールは本文フィールドにも適用されます。本文フィールドでは、オリジナル辞書と同じ順番に見出し語が並びます。頁画像上で目当ての単語が見つからないときには、本文フィールドを双眼鏡ボタンで検索すると良いでしょう。

### 3 データの利用について

データの修正は引き続き行いますが、データを発展利用する予定はありません。オリジナル辞書をフルテキスト化したい、あるいは、既存データの改良を行いたい、あるいは、研究・教育目的で利用したい、ということがあれば、遠慮なくご連絡ください。データを提供する心づもりがあります。